

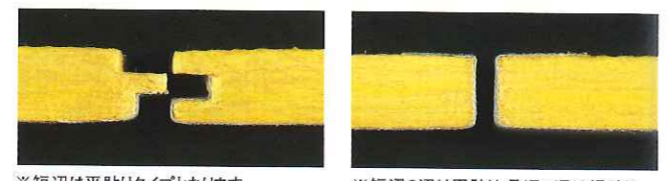
イアルマグウォール(壁材)



今までの概念を超えた、
機能性と温かさと優雅さを兼ね備えた壁材です。

化粧ガラスクロスとの組み合わせにより、今までの冷たい壁のイメージを一新した壁材です。用途は会議室・応接室・重役室に限らず、多目的ホール・音響ルーム・ホテル宴会場・フィットネスクラブなど、機能性と温かさと優雅さを求める空間を演出するには最適な壁材といえます。

製品形状



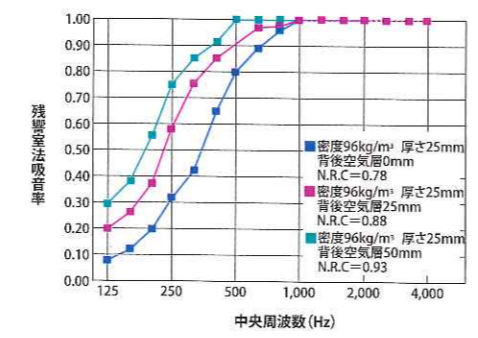
※短辺2辺は平貼りタイプとなります。 ※短辺2辺は平貼り、長辺2辺は額貼りタイプとなります。



オフィス会議室
イアルマグウォール特注寸法 長辺本実、短辺額貼り
HG-42



スタジオ
イアルマグウォール 900×2500mm モジュール 本実タイプ
HG-42 ライトグレー



表面仕上げ材の色種類 (注: 写真のため現物の色と違うこともあります。)
(ガラスクロスHG-42)



受...受注生産品

●接着剤を使う場合には、ゴム系、アクリル系のもをご使用下さい。
粘度の低い溶剤系のもを使用すると、シミ出し等が発生する可能性があります。

受 EAK9625	表面仕上げ		実寸法(標準モジュール)mm	密度(kg/m ³)	厚さ*(mm)	入数		JIS規格			国土交通大臣認定 不燃材料	設計価格 (円/枚)
	仕様	色				(枚)	m ²	A9504	A6301	A9521		
化粧ガラスクロス HG-42	色種類 参照	長辺本実	910×2,500(900×2,500)	96	25	4	9.1	●	●		NM-8610 化粧ガラスウォール保温板	23,400
		本実	910×3,000(900×3,000)			4	10.9	●	●	27,600		
		長辺額貼	910×2,500(910×2,500)			4	9.1	●	●	22,400		
		額貼	910×3,000(910×3,000)			4	10.9	●	●	26,600		

※「J」はJIS規格上の呼び厚さに基づいた表示となります。
※表面仕上げ材の色調は、ロットにより若干異なる場合があります。
※「●●●●●」には品種番号が入ります。
※入数(m²)は実寸法で算出しています。

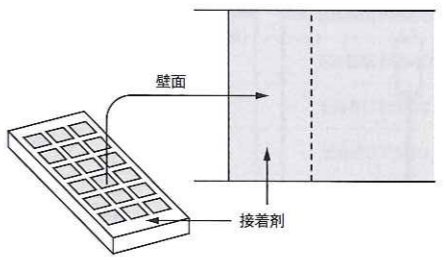
● JIS A9504 人造鉱物繊維保温材(F☆☆☆☆) ● JIS A6301 吸音材料
設計価格につきましては、材料のみの価格(税抜き)となります。

Point イアルマグウォール施工例

●イアルマグウォール(壁材) 施工方法及び納まり参考図

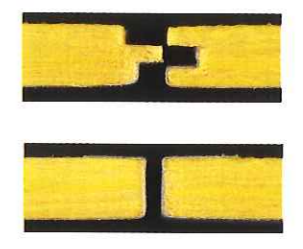
下地への接着剤塗布方法

イアルマグウォールの施工方法は下地が各種ボード、モルタルの場合は接着剤と見切縁を使用して貼り付けます。接着剤を右図のように格子状に塗布します。特にボードの周辺部及び継目部分は注意深く塗布してください。

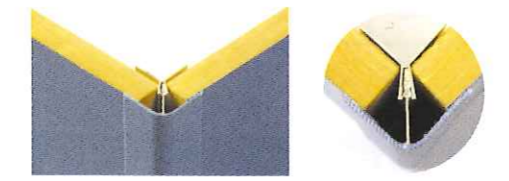
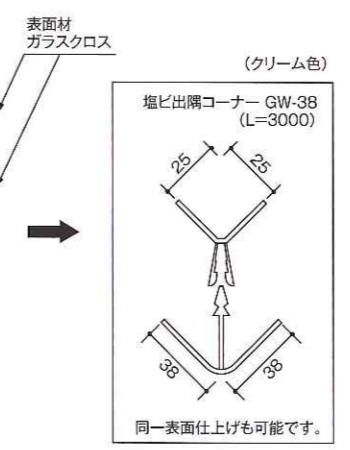
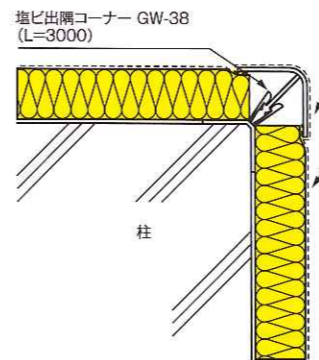


●接着剤を使う場合には、ゴム系、アクリル系のもをご使用下さい。
粘度の低い溶剤系のもを使用すると、シミ出し等が発生する可能性があります。

突き合わせ部分

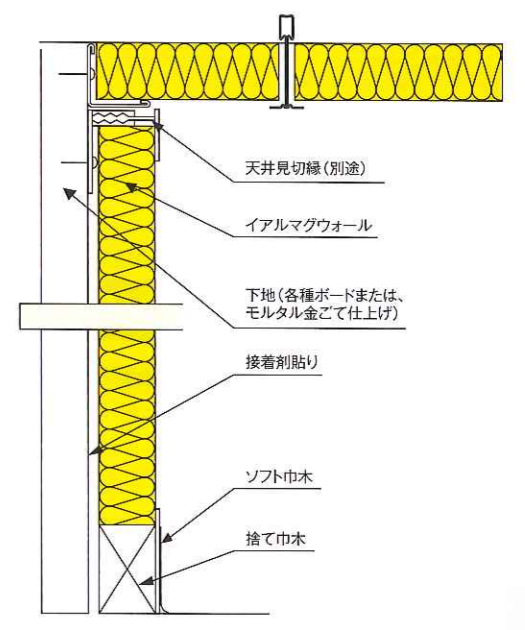


出隅部分の取合い



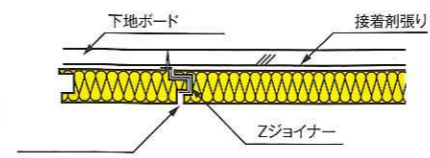
※同一表面仕上げ施工例

天井・床との取合い



●天井直張り施工の応用例

Zジョイナーを使用した施工例



イアルマグウォール
本実付き合わせ